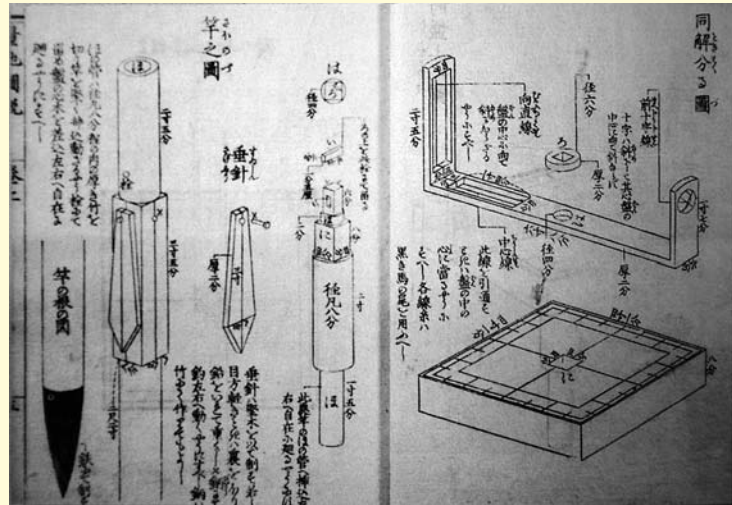


勝海舟の咸臨丸(かんりんまる)で航海長など

測量術で頭角を現した 小野友五郎

勝海舟を艦長とする咸臨丸で航海長を務めるなど、黎明期の日本において、測量術の世界で頭角を現した小野友五郎。今回の笠間昔話は、笠間出身である友五郎のあまり知られていない功績の数々をひもといていきたいと思います。



『量地図説』（常陽史料館所蔵）



『咸臨丸離航図』（木村家蔵・横浜開港資料館保管）



友五郎愛用の天球儀（笠間稲荷神社所蔵）



小野友五郎肖像（笠間稲荷神社所蔵）



テクノクラート(技術系出身の高級行政官)として大活躍

今回の笠間昔話は、多くの業績を残しながらも以外に知られていない笠間出身の偉人、小野友五郎を紹介します。

友五郎は1817年(文化14年)、笠間藩士小守家に生まれ、17歳のときに小野家の養子となりました。そして笠間藩算術世話役、甲斐駒蔵のもとで測量術を学びます。1852年(嘉永5年)に甲斐駒蔵と共著で「量地図説」二巻を刊行。その才能が認められて幕府天文方勤めに入ります。そのかたわらに学んだ長谷川算学道場では、斎長という最高位まで到達しました。その後、幕府より長崎海軍伝習所一期生に命ぜられ、1860年(万延元年)に日本で初めて太平洋を往復したことで知られる軍艦・咸臨丸(かんりんまる)の航海長として活躍します。ご存知、勝海舟を艦長とし、ジョン万次郎が通訳、福沢諭吉も同行しているという船です。帰国後は、軍艦頭取及び、咸臨丸艦長として、小笠原郡島の測量調査をし、正確な地図を作ります。それから友五郎は、海軍の必要性を説き、国産初の蒸気船千代田型を設計し完成させます。1867年(慶

応3年)には軍艦を購入する使節団長として渡米、ホワイトハウスでジョンソン大統領に拝謁します。帰国後は勘定奉行並に昇進、大政奉還時の大阪城落城では勘定方として活躍します。その後、明治新政府になり、新橋横浜間の鉄道建設の測量技師長として腕をふるいます。二度の渡米で国の殖産振興には鉄道が必要と感じ、東海道線、東北本線の調査測量を実施します。また、ライフワークとして製塩事業を行い、製塩技術の改良研究を重ね、多くの特許を取得。全国各地で技術指導も行いました。

1898年(明治31年)に82歳で逝去。笠間で生まれた小野友五郎は、黎明期の日本で、心底大活躍したテクノクラート(技術系出身の高級行政官)です。今年は、咸臨丸が渡米して150周年にあたり、さまざまな行事が行われます。笠間でも小野友五郎の業績を見直していこうという動きが起こっています。笠間ファン倶楽部通信としても今後、機会があればその功績を紹介しようと考えています。

笠間昔話

春のイベント情報

【2010年4月～6月】に開催される、イベント情報を掲載しています。

あたご山 桜まつり

4/1(木)～5/1(土)
4/11(日)パレーンアート・琴の演奏
愛宕山には、約2,000本の桜があり、4月上旬からソメイヨシノ・山桜が開花し、ボタンザクラまで楽しむことができます。
場／愛宕山大駐車場
問／社団法人 笠間観光協会 tel 0296-72-9222
www.kasama-kankou.jp/

笠間工芸の丘

中山正作陶展 4/1(木)～4/18(日)
清水貞志作陶展 4/7(水)～4/18(日)
新進作家陶芸展 4/21(水)～5/30(日)
風月彩りの宴 6/9(水)～6/27(日)
新井倫彦陶展－夏の器展－ 6/2(水)～6/20(日)
大野佳典・香織二人展 6/23(水)～7/4(日)
休／月曜(5/4は開館) 問／tel 0296-70-1313
www.kasama-craft hills.co.jp/

出雲大社 常陸教會

月始祭 4/1(木) 9:00～
薬神神社例大祭 4/29(木・祝) 11:00～
月始祭 5/1(土) 9:00～
出雲大社例祭 甲子祭 5/14(金) 8:00～
春季大祭(お土とり) 5/16(日) 11:00～
月始祭 6/1(火) 9:00～
夏越大祓祭 6/27(日) 14:00～
問／tel 0296-74-3000
www.izumotaisha.or.jp/

笠間日動美術館

花の女 フランソワーズ・ジロー
ピカソ、マティスとともに(企画展)
4/3(土)～5/30(日) 9:30～17:00(受付は16:30まで)
料／大人1,000円、大高生700円、中小生500円、65歳以上800円
花をみつめる心日本近・現代洋画に見る花のかたち(特別展)
3/16(火)～5/23(日)
プチコンサート／緑の風にのせて、葦笛コンサート
5/1(土) 14:00～15:00
関連イベント／お花からのおくりもの
ご来場者200名に抽選でお花の種をプレゼント！
岩合光昭写真展 地球の宝石(企画展)
6/5(土)～8/29(日)
休／月曜(GW期間開館、5/6は休館)
問／tel 0296-72-2160
www.nichido-garo.co.jp/museum/

第9回 北山公園 桜まつり

4/3(土)～4/10(土)
4/3(土)茨城県警音楽隊、大声大会、バンド、神輿渡御
4/4(日)穴戸小学校吹奏楽、太鼓、日本舞踊、よさこいソーラン、アコースティックライブ
花火大会 4/3(土) 19:00～19:30(新池)※雨天順延
ライトアップ 4/1(木)～4/10(土) 18:00～21:00
北山公園の沿道と公園内に約1,500個の提灯を飾り、夜には桜がライトアップされます。また、花火大会や様々なイベントが開催されます。
場／北山公園
問／社団法人 笠間観光協会 tel 0296-72-9222
www.kasama-kankou.jp/

笠間稲荷神社

例大祭 4/9(金) 11:00～
八重の藤、大藤 例年、5月上旬に満開期を迎え境内は藤の香りでいっぱいになります。
御田植祭 5/10(月) 10:00～
場／笠間稲荷神社神饌田(笠間市民体育館近く)

講社大祭 5/21(金) 11:00～
車の茅の輪くぐり 6/27(日) 10:00～
場／稲荷駐車場 ※雨天決行
夏越しの大祓式(茅の輪くぐり)
6/30(水) 16:30～
場／笠間稲荷神社境内
問／笠間稲荷神社 tel 0296-73-0001
www.kasama.jp/

茨城県陶芸美術館

開館10周年記念 THE KASAMA ルーツと展開
4/17(土)～6/20(日)
9:30～17:00(受付は16:30まで)
休／月曜(GW期間開館、5/6は休館)
料／一般700円、大高生500円、中小生250円
現代茨城の陶芸展「やきものとモチーフ」
4/11(日)まで
コレクション展／近現代日本陶芸の巨匠たち
～5/30(日)、6/1(火)～
問／tel 0296-70-0011
www.tougei.museum.ibk.ed.jp/

第39回 笠間つつじまつり

4/17(土)～5/9(日) 8:00～18:00
料／大人(高校生以上)500円 ※中学生以下及び障害者は無料。団体(20名以上)2割引
7ヘクタールの園内に、様々な品種約8,500株のつつじが山一面に咲き誇ります。また、会期中は野点やお囃子演奏なども開催されます。
夜のつつじまつり
5/2(日)～5/4(火・祝) 18:00～21:00 ※入園無料
場／笠間つつじ公園
問／社団法人 笠間観光協会 tel 0296-72-9222
www.kasama-kankou.jp/

JR水戸線で行く 酒蔵の新酒祭

平成22年 磯蔵酒造 ちよつ蔵 新酒を祝う会
～おかげさまで今年も酒ができました～
4/25(日) 11:00～21:00
「今年の新酒の出来上りをみんなで祝う」お祭りです。イベント／大宴会、新酒あLIVE!、お座敷では寄席、稲田の蔵市、きき酒選手権、仕込蔵見学の、きき酒BARちよつ蔵
料／2,000円(新酒四合瓶、笠間焼ぐい呑み付)
場／磯蔵酒造(JR水戸線稲田駅近く)
問／te 0296-74-2002 www.isokura.jp/

第29回 笠間の陶炎祭(ひまつり)

4/29(木・祝)～5/5(水・祝)
9:00～17:00(5/1・3は21:00まで)
陶芸家による笠間焼の展示即売。野焼きショーや土面オークション、ロクロ体験、キッズランドなど盛り沢山のイベントも開催されます。
場／笠間芸術の森公園イベント広場
問／笠間焼協同組合 tel 0296-73-0058
touensai25.exblog.jp/ (陶炎祭ブログ)

九ちゃんの家を残そうイベント

5/1(土)～5/5(水・祝)
家の保存運動に取り組んでいる方々の、思い出の写真を展示。九ちゃんが好物だったカレーライスも販売します。
場／九ちゃんの家
問／tel 090-2565-8681 (九ちゃん会・小田部)

笠間骨董我楽多市(かさまこどうがらくたいち)

5/1(土)～5/4(火・祝) 9:00～17:00
県内外から約40軒の骨董店が軒を連ね、古陶磁器・古美術品・刀剣類・古布・古銭など様々なお宝が所

狭しと並べられます。
場／笠間稲荷神社前笹目酒造裏駐車場
問／社団法人 笠間観光協会 tel 0296-72-9222
www.kasama-kankou.jp/

匠工房・笠間フェア

4/29(土・祝)～5/5(水・祝) 9:00～16:30
※参加型イベントは5/3(月・祝)～
クイズラリーやロクロ体験などが行われ、楽しく笠間焼に親しむことができます。
場／茨城県工業技術センター窯業指導所「匠工房・笠間」
問／tel 0296-72-0316
www.kougise.pref.ibaraki.jp/yougyou/

よってらっ祭みてらっ祭

5/3(月・祝)・5/4(火・祝) 10:00～17:00
笠間駅前町内会によるお客様おもてなしイベント。
場／笠間駅前広場
問／tel 0296-72-0511(堀川)

いちご祭り

5月未まで 9:30～15:30(受付は15:00まで)
料／2月1,300円、3月1,200円、4月1,100円、5月1,000円(3歳以下無料、20名以上割引有り ※団体は要連絡)
南指原観光いちご園
休／月曜(祝日の場合は翌日)
問／笠間クラインガルテン農産物直売所
tel 0296-70-3133
www.city.kasama.lg.jp/garten/ichigo/index.htm
笠間観光いちご園
休／無休 問／笠間みんぱい tel 0296-72-9280

グリーンフェスタかさま

6/5(土) 16:00～18:30(予定)
UBSゴルフツアー選手権の最終組のホールアウト後に行われるイベント。出場選手のチャリティーオークションや模擬店などが開催されます。
場／穴戸ヒルズカントリークラブ イベント広場
問／社団法人 笠間観光協会 tel 0296-72-9222
www.shishido.co.jp/shishidohills/

笠間ハンドメイドフェア in 弁天町 第8回 道の市(みちのいち)

6/5(土)・6/6(日) 10:00～17:00(6日は16:00まで)
ものを作り続けている本物の作り手、隠れ名人、自称名人などが集まる展示即売会です。
場／弁天町駅前通り
問／第8回「道の市」笠間ハンドメイドフェアin 弁天町 実行委員会事務局 tel 0296-72-0119
(さくらガス株式会社内 担当：藤枝)
www.michino1.jp/michinoichi/mtop.html

路面喫茶

6/5(土)～6/27(日)の各土・日 9:00～17:00
茨城は日本北限のお茶の産地。陶の小径で笠間産の新茶をお楽しみください。期間中は急須づくり講座(期間中の日曜のみ13:30～)や急須の新作展が開催されます。
場／陶の小径
問／やまさき陶苑 tel 0296-72-6865
www.age.to/komichi/

西茨城100km徒歩の旅ボランティア募集

8/4(水)～8/8(日)に、小学4～6年生が4泊5日で100km歩き、子ども達の「生きる力」を育む事業のボランティア(大学生に限る)を募集します。募集締切は5/10(月)。
問／笠間青年会議所 西茨城100km徒歩の旅実行委員会(大本 tel 090-4092-9796)



笠間再発見！ VOL.022



開催39回を前にルーツを探ってみました

つつじまつり クロニクル 年代記

春のメインイベントの1つ「笠間つつじまつり」は、何もなかった当時の富士山(ふじやま)に市民協力のもと、つつじを植栽して作られたハンドメイドのお祭りでした。今回の笠間再発見では、そのルーツを探ります。題して“つつじまつりクロニクル”。歴史を知ることによって現在のお祭りを、もっともっと楽しんでくださいね！



昭和34年のつつじ山休憩所
※当時は「つつじ山」という呼び名はありませんでした。

現在のつつじ山休憩所



- 1966 (昭和41年) 富士山とその周辺を「つつじ公園」とする造成計画が決定。
- 1967 (昭和42年) 1,000株のつつじが植えられる。市民の協力による「つつじ一株運動」展開。
- 1968 (昭和43年) 「つつじまつり」始まる。
- 1971 (昭和46年) 「つつじまつり」で入園料を有料化する。
- 1972 (昭和47年) 第1回「笠間つつじまつり」開催。「笠間つつじ娘」募集開始。

- 1980 (昭和55年) 「身代わり観音像」建立。
- 1981 (昭和56年) 第10回 笠間つつじまつり開催。
- 1982 (昭和57年) 「陶炎祭」初開催。

- 1989 (昭和64年／平成元年) 天皇陛下崩御。昭和から平成へ。
- 1991 (平成3年) 第20回 笠間つつじまつり開催。



平成4年から「笠間つつじ娘」は「ミスかさま」に変更になりました。さらに現在は「かさま観光大使」になっています。

- 2001 (平成13年) 第30回 笠間つつじまつり開催。21世紀の幕開け。

- 2010 (平成22年) 第39回 笠間つつじまつり開催予定。「夜のつつじまつり」開催予定。



平成3年の「湯茶接待所」。この頃はまだ展望台がありませんでした。もう20年近く前の光景になります。

* 昭和42年つつじが植えられる *

笠間つつじまつりが行われている通称・笠間つつじ公園は、正式名称を富士山(ふじやま)といいます。昭和41年に、翌年度から5か年計画で富士山を中心とした約1万平方メートルを「つつじ公園」として造成し、笠間の春の観光資源とする計画が立てられました。

最初は桜を植える計画でしたが、土が合わなかったのかうまく育ちませんでした。そのこともあって昭和42年4月から、根付きやすいつつじが植えられることになり、富士山に1,000株のつつじが植えられました。加えて市民の協力を得て「つつじ一株寄付運動」を展開。この運動は旧笠間市の観光課及び観光協会が発起人となりました。運動の期間中、つつじの株を掘り取られたり、枝を折られる等のトラブルはありましたが、市外の方からの花の寄付、市内の小学生やボーイスカウト、ガールスカウトの協力を得て、整備は着実に進んでいきました。

苦労の甲斐あって、つつじは昭和42年5月に初公開。翌年の昭和43年5月から「つつじまつり」が始まり、昭和46年からは入園料を有料化しました。そして、昭和47年からは「笠間つつじまつり」として開催。野点、笠間焼の展示販売、つつじ苗木の即売、写真撮影大会などが併せて行われるようになりました。



昭和62年の「笠間つつじ娘」による接待風景。



平成2年の「笠間つつじ娘」の皆さん。

* 笠間の春を代表するイベントに *

また、同じ年の昭和47年から観光課では毎年「笠間つつじ娘(後のかさま観光大使)」を募集開始。仕事の内容は現在とあまり変わらず、関東近県への観光宣伝、園内での湯茶サービス、観光客の接待・案内が主なものでした。

つつじ公園の頂上にある「身代わり観音像」は昭和55年5月、お子さんを交通事故で失ったご両親によって、交通安全を祈願して寄付されたものです。今ではつつじ公園のシンボルになっています。

昭和57年には、つつじまつり期間中の5月1日から3日まで、芸術の村隣の広場で「陶炎祭」が初めて開催されました。陶炎祭は後に会場を笠間芸術の森公園に移すなど、年々盛大になっていきました。そして今では「笠間つつじまつり」と「笠間の陶炎祭」は、笠間の春を代表する2大イベントとなり、毎年多くの観光客が訪れてくれるようになりました。

笠間つつじまつりは、市民と行政が協力し合って出来たお祭りです。現在では7haのつつじ公園に霧島、日の出、久留米、ヤマツツジなど、様々な品種の約8,500株のつつじが、毎年まつりの時期になると色あざやかに咲き誇っています。今年は開催39回目。開催概要を掲載しておきますので、ぜひ楽しんでくださいね！

KASAMA TOPICS

穴戸塾の活動～やまぶきのさし芽を植樹～

街づくりグループの「穴戸塾」は昨年の6月24日、やまぶきのさし芽500鉢を作り、10月28日に穴戸地区(コメリ前)に植樹しました。場所は笠間の玄関口である友部インターチェンジ付近で、景観を目的に植樹が行われました。

旧穴戸地区は、古くは八田・穴戸・佐竹氏等の支配地であり、江戸時代は水戸徳川藩の分家松平藩主の城下町でした。今もなお趣のある町並みに多くの神社・寺院があり、風情を残しています。北関東自動車道の開通等で周辺環境に大きな変化がある中、穴戸の良さを継承し後世に残せる地域の創造を目指した集まりが「穴戸塾」です。今後の活動に期待がされています。



花も植えられています。



平成21年の「かさま観光大使」のおふたり。

笠間の春【2大イベント】開催概要

第39回 笠間つつじまつり

会期／4月17日(土)～5月9日(日)
会場／笠間つつじ公園
問／(社)笠間観光協会
tel 0296-72-9222

第29回 笠間の陶炎祭(ひまつり)

会期／4月29日(木・祝)～5月5日(水・祝)
会場／笠間芸術の森公園イベント広場
問／笠間焼協同組合
tel 0296-73-0058

※イベントの詳細はP3に掲載あり。



Made in KASAMA

メイド・イン・笠間で行こう！



ガラス工房「神魂(かもす)」。
境内にはほかにレストラン
などもあります。



第48回日本クラフト展
大賞受賞作「葉(ヨウ)」。

OTA GLASS STUDIO
住／笠間市下市毛1372-5
問／tel 0296-72-3187



出雲大社 常陸教會
ガラス工房 神魂(かもす)
住／笠間市福原2076
問／tel 0296-74-2948

VOL.20 笠間はアートが似合う街

ガラス体験工房

～OTA GLASS STUDIO～
～出雲大社 常陸教會 ガラス工房「神魂」～

笠間はアートが似合う街。国指定伝統工芸品の笠間焼のほかにも、様々なクリエイティブな作品を作る人たちが笠間には点在しています。「ガラス」もその一つですが、今回は吹きガラスなどの体験が出来る工房を2ヶ所紹介します。

1つめは笠間市下市毛の自然豊かな緑に囲まれた「芸術の村」の中にある OTA GLASS STUDIO。こちらの工房では、ガラス工芸家・太田真人さんご夫婦のほか、太田さんのお姉さん3人がガラス作品の製作にあたっています。太田さんは日本クラフトデザイン協会が主催する生活工芸品のコンテスト「第48回 日本クラフト展」にガラス皿作品「葉(ヨウ)」を出展し、2,700点の応募の中から見事大賞に輝いた経歴を持つ、日本を代表す

るガラス作家です。普段使いの器をメインで製作している太田さんですが、受賞作は小さな色ガラス棒のパーツを並べて電気炉で溶かして作るという手間のかかったもので、「より生活に根ざし、機能と美を追求した」という点が評価されました。その太田さんのガラス工房で、要予約になりますが、吹きガラスの体験が出来ます。料金は作る作品の種類によって3,000円～3,800円(送料別)。直接指導をしてもらいながら、小皿や小さなカップなど、世界に1つしかない自分だけの作品が作れます。ただし、季節や時期によっては個展などの創作活動の都合で、体験不可の時期もありますのでご注意ください。

2つめのは福原にある出雲大社常陸教會。出雲

大社でガラス体験と聞くとミスマッチと思う人も多いと思いますが、ガラスは西洋だけの文化ではなく、古代出雲においても勾玉(まがたま)を天皇に献上していたとの記述があり、ガラスとの結びつきは遠い神代の時代から続いています。そのため、神主自らが境内にあるガラス工房「神魂(かもす)」の工房長となり、神様にお供えする神器、オーダーガラス製品などを製作しています。見学は自由ですが「見ているだけじゃ物足りない」という方には、吹きガラスの体験も出来ます。出雲大社という神聖な場所での自分だけのオリジナルグラスやぐい呑みなどを作ってみましょう。体験は約30分で料金3,000円(税込3,150円)。笠間で出来る吹きガラスの体験。おすすめですよ！

笠間好き集まれ！ファン！ファン！カサマ

FAN FAN KASAMA

Yukie Odakura

ファンファン・インタビュー

間

小田倉 雪絵さん 第10代 かさま観光大使

一緒に楽しみ、盛り上げたいと思います。



Q1. かさま観光大使に応募したきっかけは？
私は「第8代かさま観光大使」として2年間活動させていただきました。笠間にはまだまだ良い所がたくさんあります。2年間でお伝えしきれなかったところもあり、もう少し時間をいただき、より多くの方へ笠間をPRしたいと思い再度応募しました。

Q2. 笠間でお勧めしたいスポットは？
たくさんありすぎて迷ってしまいますが、北山

公園・愛宕山・穴戸の各寺院の桜をはじめ、つじ公園のつじ、稲荷神社の藤、鳳台院の石楠花などこれからの時期は花の名所めぐりがおすすめです。

Q3. 趣味と特技は？
趣味…旅行。写真でしか見たことのない光景が目の前に広がる感動が醍醐味です。
特技…道を覚えること。たいてい一度通った道は覚えることができます。

Q4. 2010年の目標を漢字一文字で表すと？
「向」…常に「向」上心を持ち、前「向」きに物事に取り組み、さまざまなことに真摯な態度で「向」かい合いたいと思います。

Q5. 観光大使としての抱負は？
2期目としてこれまでの経験を活かしつつ、もう一度気を引き締めて2年後に後悔しないような活動をしていきます。笠間ではさまざまなイベントが開催されますので、皆さんと一緒に楽しみ、盛り上げたいと思います。

Yuto Adachi

ファンファン・インタビュー

間

安達 勇人さん 第10代 かさま観光大使

一期一会をモットーに、出会いを大切に



いです。そして、一期一会をモットーにたくさんの方との出会いを大切にしていきたいと思っています。これから2年間どうぞよろしくお願いいたします！

笠間ファン倶楽部通信では、
読者の皆さまの「声」を幅広く募集中です！

声 ファンファン ボイス

～会員の皆様の声、いただきました～

●住所が日八郷町で、山越えをすれば笠間はすぐです。こんな近くに大好きな焼き物の街があり、厳かな気持ちになれるお稲荷様があり、緑豊かな公園があり、おいしいお店もたくさんある笠間が大好きです。(茨城県／女性)

●ある市内の施設の会員になっていますが、会員の要望を汲み取ることなく、一方的な会のあり方に最近失望しています。『笠間ファン倶楽部』におきましては老若男女が気軽に集って、幅広い会になることを期待しています。(茨城県／女性)

Q3. 趣味と特技は？
趣味…ドライブ、写真、釣り
特技…剣道(三段)、ダンス、腹話術、茨城弁

Q4. 2010年の目標を漢字一文字で表すと？
「輝」…2010年はかさま観光大使をはじめ沢山の経験を通して自分自身を磨いて沢山の輝きを積み重ねていきたいです。

Q5. 観光大使としての抱負は？
笠間市の県内外でのPRはもちろん、現在芸能活動をしているということもあり、そういう面からも笠間市の魅力をより多く発信していきたい

観光推進マネージャー 小沢に訊け！ 第7回

小沢 敦…茨城県初の観光推進マネージャー。大手旅行代理店より笠間市に出向中。

笠間観光協会、旅行業に登録して「笠間発見伝」の販売に参入

笠間観光協会では、4月から旅行業を開始しますが、既に「笠間発見伝」という旅行商品の企画と催行をしております。ただし、販売は旅行会社!? そうです。販売はしていない。つまり笠間観光協会には販売に伴う収益はありません。これは法律で旅行業登録をしていないと企画は出来ても販売は出来ないことになっているからです。そこで、企画から販売まで自ら行えるように旅行業の登録をしようということです。旅行業を行うには単に登録すれば出来るわけではなく、国家試験に合格した資格者、基準資産などの要件があり事業者としての資格と責任が求められます。次に旅行業を行うことのメリットについてですが、販売が出来れば収益を出せる。しかし、このことは簡単な事ではなく、色々な費用を吸収して利益を安定して出していくことは結構大変なことです。観光協会の行う旅行業の目的は地域観光振興・公益性が前提になります。事業継続のためには大赤字では困りますが利益主義の事業ではありません。何より「笠間発見伝」のような地域の魅力を付加した地域密着型旅行商品を作り販売することで、観光地のポテンシャルを高めていく、引いては年間を通して楽しんでもらえる観光地の実現に繋がる。それが地域経済にもプラスになる。このロジックを実現することが目的です。今後、色々な切口中で旅行商品を企画して販売していきます。例えば、東京在住のお客様を対象に笠間で行われているイベントを見に来る日帰りバスツアー、一泊二日のグリーンツーリズム、茨城空港から入ってくる韓国入国客向けツアー、これらのツアーはこれまでは、旅行会社にお問い合わせで作っていたものです。しかし、旅行会社も簡単には商品を作ってくれわけではありませんでした。今後はこれが自ら企画販売できることになる訳です。観光客誘致としての手段が劇的に変わることになります。笠間を楽しむためのタイムリーな旅行商品を積極的に販売していきます。また、4月には「笠間発見伝VOL.2」を発売します。どうぞご期待ください。そして、応援を宜しくお願いいたします。



観光客が選ぶおすすめショップ



行列が出来るホクホクコロッケ



肉の店 湊屋売店

住／笠間市笠間1337
(笠間稲荷門前通り商店街)
問／0296-70-0354
営／9:00～19:00 休／不定休



地酒と本格焼酎の専門店

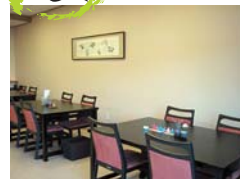


柵屋

住／笠間市下郷4055
問／0299-45-7122
営／9:00～20:00 休／水曜日
http://www.sakemasuya.com/



会席料理を気軽に楽しめる店



割烹 万葉

住／笠間市鯉淵6271-25
問／0296-71-5655
営／昼 11:00～14:00
夜 17:00～22:00(要予約)
休／年中無休



笠間ファン倶楽部通信

2010 春号

VOL.022

http://www.city.kasama.lg.jp/ss_info/fanclub/index.html



笠間クラインガルテンの魅力 文・宮澤 哲（国連職員）



仕事柄、海外で様々なコミュニティと交わる機会がある。2005年に日本に帰国して住処とした都心の片隅にある集合住宅においては、コミュニティがとても希薄であることに当時驚いた。それから数年してようやく、都心にもコミュニティ活動があることがわかった。とくに子供を授かってから、幼児を持つ親が集まって情報共有する場などあることがわかった。とは言ってもまだ都市部におけるコミュニティのつながりは、これまで私達夫婦が見せていただいた各国のコミュニティと比べるとつながりがそれほど強くはないと感じていた。

その数年後、クラインガルテンを通じて笠間の素晴らしいコミュニティを見せていただく機会ができた。私達が見た都心のそれと違い、笠間のコミュニティは連帯が強い様に見える。生活の様々な側面で人々は日常的に助け合い、その活動をコミュニ

ティー機能が後押しする。お祭りなど、特別な行事などはもとより、毎日の生活の中でもコミュニティが大活躍しているようだ。入所当初、ガルテンという限られた環境の中、私達はそんな素晴らしいコミュニティを見せていただくことは無いのではないかと、思っていたが、クラインガルテン近隣に住んでおられる地元の炭焼き協会の会長さんが声をかけてくださった。そこから、ご近所さん、会長さんのご友人の皆さんとご一緒させていただく機会をいただくと、これまで見る事ができなかった様々な活動を見せていただく機会もある。ともすれば都心では見ることすらできないようなコミュニティ活動を見せていただいた。

話は変わるが、私は大学生の頃ドイツに交換留学していた時に始めてクラインガルテンというものを知った。私が始めて見たクラインガルテンとは車窓から見た、線路脇に空いた比較的狭いスペースを使ったもので、人々が野菜や花の傍に集まってケーキを食べたり、花の手入れをして楽しそうにしているというものであった。当時、クラインガルテンなど知らなかった私は、一緒にいた友人に「居住スペースには見えないあの場所は一体なんであるのか？」と聞いてみたところ、小さな畑はクラインガルテンと呼ばれるものであり、人々は午後の

紅茶を楽しんでいるとのこと。手作りのケーキやお菓子を持ち寄り、農作業の合間に集まって井戸端会議をしているということだった。「クラインガルテン(小さな庭)」とドイツ語で説明されたところで、当時学生の私の頭には日本の坪庭のようなものしか浮かんでこなかった。とりあえず、クラインガルテンとは「花に囲まれて甘いものを食べて楽しむことが出来る場所である」と記憶された。甘いものに目が無い私にとって、ガルテンとはつまり素晴らしいところであるというイメージとなった。今思うと、ドイツのガルテンは日本のそれと比べると大分様子が異なるところもあるが、午後の紅茶をもってコミュニティ形成を助けるという意味では、同じような役割を果たしているような観がある。

話を日本に戻す。笠間の素晴らしいコミュニティを見せていただいたお陰か、首都圏に戻ってきてからも人との接し方が変わったようだ。まだ、数は少ないが共通の興味を持ったご近所さんとも少しずつコミュニケーションをとるようになった。笠間のコミュニティを見せていただくことで、自分の周りにもコミュニティがあったことに気がつくことが出来たのだろう。これが笠間効果なのか。素晴らしい経験をさせてもらっている本戸のコミュニティが私達にとっての笠間クラインガルテンの一番の魅力である。



Kasama

笠間再発見！ つつじまつりクロニクル～昭和40年代からの年代記～

笠間昔話

測量術で頭角を現した小野友五郎

春のイベント情報／笠間つつじまつり、陶炎祭(ひまつり) etc...

メイド・イン・笠間で行こう！

ガラス体験工房～OTA GLASS STUDIO、出雲大社 常陸教會 ガラス工房「神魂」～

表紙の写真／(左側) 八坂神社の春、(右側上より) 笠間稲荷神社の境内、笠間つつじまつり開催中のつつじ公園、笠間芸術の森公園の新緑

笠間のいなり寿司推進キャラクター「笠間のいな吉」のプロフィール募集！



笠間のいなり寿司推進キャラクター「笠間のいな吉」は、笠間のいなり寿司のPRに大活躍しています。笠間稲荷寿司開発会議では、もっと皆さんに親しみをもってもらえるよう、皆さんから笠間のいな吉の「生い立ち」や「将来像」、「イメージ」などの「物語」を募集します。基本的なキャラクターデータは下記のとおりです。笠間のいな吉のことなら何でもOKです。皆さん、自由な発想をご応募ください。

応募先：笠間ファン倶楽部事務局（笠間市商工観光課内）

名前：笠間のいな吉 住所：笠間稲荷神社付近
生年月日：平成20年11月23日
好きなもの：いなり寿司、地酒、笠間焼、お祭り
職業：いなり寿司屋の看板きつね
特技：いなり寿司のレシピ研究、みんなを笑顔にするおまじない

Character Data



←笠間発見ブログはこちら
「いな吉物語」小沢マネージャー案掲載中！
(2010.2.2掲載)



笠間のいな吉ブログはこちら→
観光・イベント情報や様々な取り組みなどを配信中国！

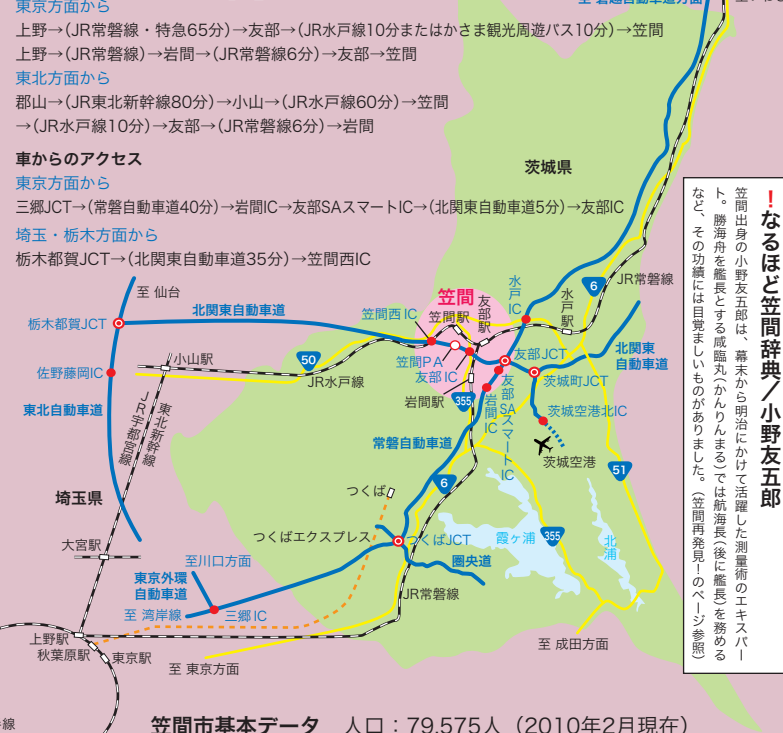
笠間ファン倶楽部 ＊会員募集中＊

笠間ファン倶楽部は、笠間の隠れた情報を発信し、交流人(外の目)が多く笠間(内の目)とふれあえる場をつくる新しい仕組みです。会費は無料ですので、ぜひ皆さんお申し込み下さい。

申し込み・問い合わせ／笠間市役所 商工観光課
〒309-1792 茨城県笠間市中央三丁目2番1号
TEL 0296-77-1101 FAX 0296-77-1146
E-mail kasamafan@city.kasama.ibaraki.jp

＊おねがい＊
メールの際には、タイトルに「笠間ファン」と記載してください。

電車からのアクセス 笠間 アクセスマップ



笠間市基本データ 人口：79,575人（2010年2月現在）
面積：240.25km² 駅の数：6駅 高速道路ICの数：4箇所



この機関誌は、再生紙、大豆油インクを使用しています。